

佐賀の若者と熟年の「おサガわせ」東京公演

●おサガわせ 初日 (2017年6月17日)

SAGAパーフェクトシアター東京公演第2弾

『佐賀ンから騒ぎ』

(原作：ウィリアム・シェイクスピア、脚本：森下禮子、演出：栗原誠治)

内 容

ウィリアム・シェイクスピアによる喜劇。1598年から1599年頃に初めて上演されたと思われる。1600年に出版された。主要な登場人物は、ベネディークとベアトリスの二人。

まず、善意の人々のたくらみによって、ベネディークとベアトリスが結ばれます。次に、ドン・ジョンの悪たくみによって、クロードディオとヒーローのカップルが危機に陥りますが、これも無事、乗り切ってめでたしめでたし。・・・という有名な物語を佐賀を舞台に佐賀の伝説の人物や妖精(妖怪?)、そして佐賀弁で繰り広げられる愛すべき佐賀のシェイクスピア演劇です。

CAST

伊万里・牛之守英悟(伊万里の殿様) ……井手 友子 群馬県生まれ
 多久万寿(その腹違いの弟) ……副島 信彦 佐賀西高(12回卒)
 竹崎蟹之助(伊万里の武士) ……貞島 靖彦 千代田町出身 佐賀北高(9回卒)
 海茸粕之進(伊万里の武士) ……野口 勝博 太良町
 小城・羊羹之守只甘(小城の殿様) ……笠原 陽一路 小城町畑田 佐賀商業高校
 江里山棚田斉(その弟、老人) ……堤 侑子 佐賀市久保田町 思斉小⇒思斉中
 口底舌平目(多久万寿の従者) ……柏木 ルミ子 根っからの鹿島っ子 今は無き鹿島中学校
 瀧野平基(多久万寿の従者) ……福田 美恵 嬉野町出身 嬉野小学校⇒嬉野中学校
 使者 ……青木 和代 旧小城郡三日月町、勸興小学校(昭和45年卒)
 藁素坊固居(僧侶) ……阿比留 あつ子 神奈川県横浜市⇒現在は佐賀市松原
 背唐土金(役人) ……本村 久美子 出身は神奈川県平塚市
 近藩者(村役人) ……青木 和代 旧小城郡三日月町、勸興小学校(昭和45年卒)
 夜番1 ……大川 史子
 夜番2 ……月山 眞知子 上峰町 三養基高校
 ひより姫(羊羹之守の娘) ……野中 市子 鎌倉市 佐賀市立昭栄中
 しづく(羊羹之守の姪) ……蛭川 裕子
 白玉(ひより姫の侍女) ……福田 美恵 嬉野町出身 嬉野小学校⇒嬉野中学校
 七面草(ひより姫の侍女) ……織田 順子 鹿島市高津原在住
 肥野珠蘭(歌い手) ……大木のん(ティーンズミュージカルSAGA卒団生)※
 書記 ……三島 光敏 戸畑高等学校
 その他 (全員45歳以上の佐賀の役者達です。※印除く)



公演概要

主催：SAGAパーフェクトシアター
共催：全労済ホール/スペース・ゼロ
演目：SAGAパーフェクトシアター東京公演第2弾 『佐賀ンから騒ぎ』
原作：ウィリアム・シェイクスピア
脚本：森下禮子
演出：栗原誠治
日時：2017年6月17日(土)11:00～、15:00～(全2回公演、開場は30分前)
場所：全労済ホール/スペース・ゼロ(東京都渋谷区代々木2-12-10)

チケット：前売り 3,000円、当日 3,500円

チケット取扱：スタジオ風のたね

ローソンチケット(Lコード:33196)

スペース・ゼロチケットデスク(インターネットのみ) <http://www.spacezero.co.jp>

名義後援：佐賀県、佐賀市、佐賀県教育委員会、佐賀市教育委員会、公益財団法人佐賀県芸術文化協会、佐賀商工会議所、NHK佐賀放送局、読売新聞佐賀支局、毎日新聞社、朝日新聞社、佐賀新聞、STSサガテレビ、エフエム佐賀、NBCラジオ佐賀、ぶんぶんTV、全労済佐賀県本部

問い合わせ先：スタジオ風のたね

TEL 0952-26-8892 FAX 0952-26-8899

e-mail kazenotane21@me.com

ホームページ：<http://www.kazenotane.com/>

【SAGAパーフェクトシアターとは】

経験・未経験を問わず、45歳以上という様々な経験を生きた人たちを対象に、画一化することのないプロフェッショナルな技術を持った舞台俳優およびスタッフ育成を目的としている。

また、実践を通しての稽古を行い、演劇に必要な基礎的なレッスンを実施していく。

しかし、ここは単なる個人の育成を目的とした俳優養成所ではない。ひとつの劇団として活動し、1年後にはホールでの公演を行うことができるまでの演劇集団の成立を目指している。

佐賀の若者と熟年の「おサガわせ」東京公演

●おサガわせ 2日目 (2017年6月18日)
ティーンズミュージカルSAGA 東京初公演

ミュージカル『ヒトツノカケラ』

内 容

ある時代のある場所のお話し。
ある日世界を統べる舞台女優ワールドグランドクイーンが自分の全ての芸事の秘密の巻物を残して死んでします。
そこから物語が始まる。
主人公エルブは小さいながらも夢だけはでっかい！
音痴だったエルブはウタウタの実を食べ歌までも上手くなる。
エルブはミュージカル女王になるべく旅をはじめ。
行く先々で出会う仲間や邪魔をする悪者達。
夢に立ちあがる者達を倒し、時には仲間にし、メンバーを増やししながら旅は続く。
いつの日かグランドクイーンになる日を夢みて。
今回のステージは物語を紡ぐミュージカルステージと、歌とダンスのショーステージの2部でお送りいたします。



公演概要

主 催：ティーンズミュージカルSAGA
共 催：全労済ホール/スペース・ゼロ
演 目：ティーンズミュージカルSAGA東京公演 ミュージカル「ヒトツノカケラ」
原作・演出：栗原誠治
日 時：2017年 6月18日 (日曜日) 11:00～、14:00～ (開場は30分前)
場 所：全労済ホール/スペース・ゼロ (03-3375-8741)
料 金：前売り 3,000円、当日 3,500円

チケット取扱：スタジオ風のたね
ローソンチケット(Lコード:33299)
スペース・ゼロチケットデスク(インターネットのみ) <http://www.spacezero.co.jp>

後援：佐賀県、佐賀市、佐賀県教育委員会、佐賀市教育委員会、佐賀県芸術文化協会、NHK佐賀放送局、STSサガテレビ、ぶんぶんテレビ、エフエム佐賀、NBCラジオ佐賀、佐賀新聞社、毎日新聞社、朝日新聞社、読売新聞西部本社、佐賀商工会議所、全労済佐賀県本部

HP <http://kazenotane.com>

Facebook <https://www.facebook.com/teenmusical/>

問い合わせ先：スタジオ風のたね TEL：0952-26-8892 FAX：0952-26-8899

【ティーンズミュージカルSAGAとは】

佐賀を拠点に、子どもによる本格的ミュージカルを創作する団体で、マネジメントスタッフは県内外の有志で組織されています。毎年一回の子どものミュージカル公演を根付かせ、佐賀から全国に向けて文化発信することを目指します。

また、大人達が可能な限りの力を出して本物の舞台創作を子ども達に伝えることで、子ども達には創作するという難しさや楽しさを学んで欲しいと考えています。

2004年に旗揚げをしたティーンズミュージカルSAGAは、子どもミュージカル創作集団という佐賀では初めての団体です。活動を開始して7年目。年一回の定期公演も六回を数え、その他、環境問題や食育、佐賀の歴史などの短編のミュージカル作品も創作しています。

毎回の練習で培った歌やダンスの作品数は、100タイトル以上にのぼり、公演とは別に年間30本以上に及ぶライブステージも好評です。

【ティーンズミュージカルSAGA 沿革と特色】

2004年	4月10日	1期生及び有志で結成する。12月25～26日 旗揚げ公演
2006年	10月	全国ゆたかな海づくり大会出演
2007年	8月	杉並児童合唱団&TMS合同公演
2008年	11月	第23回国民文化祭・いばらき2008 出演
2009年	2月	第49回佐賀市環境保健推進大会にて「地球～SOSの彼方」公演 10月 佐賀新聞社文化奨励賞受賞
2010年	6月	全国食育大会出演 「早ね・早おき・朝ご飯」公演
	10月	上海万博出演ミュージカル「徐福～悠久の旅の始まり」公演
2011年	9月	中国大使来佐、歴史ミュージカル「徐福～悠久の旅の始まり」公演
2012年	1月	キャナルシティ劇場公演「ミュージカル☆ミュージカル ♪ミュージカル!!」
2013年	3月	キャナルシティ劇場公演「屋根の上のマオ」
2014年	8月	10周年記念公演「風の曜日」
2015年	7月	毎週金曜日佐賀市の広場にてライブステージ開催(2016年4月80回目を迎える)
	12月	第10回公演「ミュージカル☆ミュージカル ♪ミュージカル!!」
2016年	10月	熱気球世界大会オープニング式典出演
	11月	佐賀市民芸術祭オープニング出演

上演作品はオリジナル作品で、全ての楽曲やダンス振付はオリジナルです。

【ティーンズミュージカルSAGA 後援会理事会】

《会長》	岡崎幸生	和白病院 胸部心臓血管外科 部長
《副会長》	小川泰彦	佐賀県文化団体協議会 前会長
《副会長》	小林なほみ	声楽家 元佐賀大学教授
《理事》	井崎勝洋	(株)エフエム佐賀 常務取締役
《理事》	貞森比呂志	佐賀ユーモア協会 会長
《理事》	高島忠平	佐賀女子短期大学 学長 佐賀県文化団体協議会会長
《理事》	富吉賢太郎	佐賀新聞社 前論説委員長 現在文化部長
《理事》	古川茂	(有)古川商店 代表取締役